

民の広場



足立 鉄雄さん（68歳）

職業 農業

倶知安農業高校を卒業

して以来50年農業に携わってきました。事業主としては30年余りですが、その間の移り変わりは凄まじいものがあります。手や足腰で使う簡単な農具から今では自動運転のトラクターや移植機が走る時代も目前となってきました。

No.180

私は子どもの頃から畑に興味があり自分の将来は農業をするんだと思っていました。それは生き物すべての基となる、水と大地からなる畑は何百何千年も食料を生産できる唯一のものだからです。それには適正な管理が必要となりますが、それが農業です。

地球の表面を直接利用させて頂き、太陽とともに

に成長する作物を見ながら育てて収穫を迎えるのは大きな喜びがあります。そのような自然とかわる農業をめざして新規に参加する人も全国にはたくさんおられると聞いていますが、是非がんばって楽しんで頂きたいと思っています。

倶知安町は農村部まで

きれいに区画割された美しい町です。明治26年御料林だった原野を時の道庁殖民課があらかじめ京極線を基線として6戸分30ヘクタールごとに地図上に道路敷地を入れ基盤目に区割りをした後に移住団を迎え入れたそうです。先人のたゆまない努力と長い年月の末に今の私たちの日常があると思ふと感謝せざるにはいられません。今年はやがいの花が満開になるころニセコクラシック自転車タイムレースが予定されています。日頃目にしない世界に皆で応援しながら楽しませていただけることでしょうか。

そのような私たちの地

区でも当時から見ると農家戸数が三分の一まで減少してしまいました。農機具の発達や大規模化などでやむを得ない面もありますが、気候や条件は変えられません。またここにきて労働力不足という切実な課題も出てきて、これ以上の減少は許されない所まで来ております。

今東京オリンピックを

控え国も町も外国人観光客に目を奪われ国や地域の基となる農業が脇に置かれていく気がしてなりません。トランプ大統領の出現以来国際的な大きな枠組みも価値観も変わろうとしています。自然災害が多くなったり経済構造なども時代の転換期にさしかかっています。社会的アクセシビリティがあったときは食糧、農業は絶対必須条件となります。多くの人に農業の素晴らしさと大切さを今一度気付いて頂きバランスのとれた住みよい安心して暮らせる国や町になっていくって欲しいと思います。

(原文のまま)

各委員会の動き (平成30年11月1日から平成31年1月31日まで)

常任委員会

総務

倶知安町宿泊税条例の審査について ほか
11月 1日、7日、14日、21日、26日、28日
12月 6日、10日、11日、12日

厚生文教

倶知安町町内会への加入と参加を促進する条例について ほか
11月 27日 12月 3日

経済建設

第4回定例会に係る所管課からの提出案件等について 11月 26日

特別委員会

役場庁舎建設

倶知安町役場新庁舎各階配置図等(案)について ほか

11月 6日、30日 1月 30日

まちづくり新幹線・高速道路

北海道新幹線のトンネル工事関連についてほか 11月 29日

議会運営委員会

議会日程について ほか

11月 14日、30日

12月 3日、4日、10日、12日

札幌五輪・スポーツ振興

旭ヶ丘総合公園冬季利用状況について ほか

12月 10日

統合保育所

平成31年度の保育施設の受入れ体制について ほか

11月 14日、30日

広報

議会広報の編集・発行について ほか 11月 6日

12月 12日 1月 31日

編集後記

春の訪れが待ち遠しい頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

1月には倶知安町長選挙が行われ、文字新町長が誕生しました。4月には統一地方選挙で町議会議員選挙も行われる予定です。平成最後の年に、倶知安町も大きく変化していくことでしょう。事務局の協力を得て、今回から更に見やすくなるよう改善したつもりです。

議会広報の編集に委員長として4年間携わらせて頂きましたが、次の議会広報を担う方にバトンタッチ致します。読んで頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(委員長 田中義人)

